

# エネルギーPark郡山南



セルフ ガソリン・軽油

## ドライブスルー 洗車エリア

- ・364日7:00～20:00 ※元日休業
- ・最新型ドライブスルーアクション
- ・最短約60秒で洗車完了(シャンプー洗車)
- ・プロ一時の音が静か
- ・拭き上げ(仕上げ)スペース9台完備
- ・拭き上げ時のタオル無料貸し出し  
(手ぶらで洗車OK)



## 電気自動車(EV) 急速充電エリア

- ・364日24時間営業 ※元日休業  
(現金での充電は9:00～20:00)
- ・充電可能台数:1台
- ・充電所要時間:約30分



※元日休業



セルフ 灯油

本日14時

# OPEN

本日2月8日、ボーキ佐藤燃料株式会社が運営する「エネルギーPark郡山南」が、郡山市安積荒井にオープンします。県内2番目となる「商用定置式水素ステーション」を設置したほか、セルフ式のガソリン・軽油・灯油の給油設備、電気自動車(EV)急速充電器なども完備し、新エネルギーに対応した未来型のサービスステーションとして期待が寄せられています。郡山市の水素社会実現に向けた取り組みが、いま大きく前進します。

期間中、ガソリン・乗用車軽油  
15ℓ以上給油すると

BOXティッシュ 5箱パック

## プレゼント!

2022年 2/11(祝・金)～13(日)まで プレゼントタイム  
9:00～18:00



# 郡山市の水素社会実現がここからスタート!

ボーキ佐藤燃料はなぜ  
水素ステーションに挑戦するのか

開拓精神で新エネルギーの未来をひらく

1860(万延元)年の創業以来、文久、元治、慶応、明治、大正、昭和、平成、そして令和に至るまで162年にわたり、地域の皆さんに支えられてボーキ佐藤グループは歩みを進めてきました。その間に時代は刻々と変化し、その変化に対応することお客様のご愛顧をいただき当社は発展してきました。

エネルギーの観点で振り返ると、石炭というエネルギーの出現により産業革命が起こり、社会構造に変革がもたらされました。馬車が自動車になり、ろうそくがランプになるなど、人々の暮らしはエネルギーの変化とともに変わってきました。

1889(明治22)年、ボーキ佐藤商店(当時はサミュエル商会(シェルの前身)の代理店となり、1900(明治33)年、サミュエル商会が石油部門を独立させライジングサン石油に変わり、当社は東北で最初の代理店となりました。石油製品の取り扱いは灯油が最初で、当時灯油の用途はランプが主でした。写真の木箱は、船に灯油を積んで猪苗代湖を運搬していた当時のもので、この箱に一斗缶が二缶入っていました。

1949(昭和24)年、ボーキ佐藤商店石油部を分離し日英石油販売株を設立。家庭向けLPガス、灯油、自動車用燃料、産業用燃料、各種潤滑油などのエネルギーを取り扱ってきました。1977(昭和52)年に日英石油販売株は佐藤燃料株に社名を変更し、現在はカービジネス事業、電力事業、IT関連事業、保険事業、介護事業まで幅広く地域の皆様にサービスを提供しています。

一方、当社が創業したこの地郡山は、戊辰戦争で町の約8割が焼土と化してしまい、そこで新しい街づくりを目指した郡山商人が集まりました。1873(明治6)年、郡山商人25名が出資し「開成社」を設立。大槻原の開拓をスタートしますが、この25名のうちの一人がボーキ佐藤株の創業者・佐藤傳吉でした。その後、大久保利通が中心となり、安積開拓と安積疏水を国家事業として取り組みます。疏水事業開始を目前に大久保利通が暗殺されるなど、さまざまな苦難がありました。それらの難局を乗り越え、この一大事業を成し遂げたのです。以上のように、当社のDNAはこれらの歴史の中で育まれ、変わりゆく時代の変化で培った開拓精神により時代を切り拓いてきたものと自負しています。

今回の水素ステーションへの挑戦の根底にあるのは、カーボンニュートラルが呼ばれる今、石油への依存からの脱却のために、石油を主に販売してきた当社だからこそ取り組まなければいけないという考え方です。私たちは石油販売によって地域のエネルギーを支えてきたことを誇りに、そして変わりゆく時代に合わせた新エネルギーに挑戦していきます。

この度オープンする「エネルギーPark郡山南」は、水素はもとよりガソリン、軽油、灯油、そして急速充電器も兼ね備えています。燃料電池車、ガソリン車、ディーゼル車、電気自動車すべてに対応し、さらに郡山唯一の最新式洗車機も設置した未来型ステーションです。施設の名称には、皆様に文字通り公園のように気軽に集まることができるとの思いが込められています。水素エネルギーが今の石油製品のように気軽に供給できるようになるには、まだまだ多くの課題があります。しかし、その課題と一緒に取り組む仲間とひとつひとつクリアしていきます。「暮らしとエネルギーの未来をひらく。」ボーキ佐藤燃料はそういう会社でありたいと思っています。

お問い合わせ

エネルギーPark 郡山南 (セルフ荒井SS)

郡山市安積荒井二丁目55番地 ☎024-946-6267

佐藤燃料株式会社



水素  
ステーション  
のご案内

【営業時間】9:00~17:00  
【定休日】毎週水・日曜日

- 充填能力: 300Nm<sup>3</sup>/h(1時間あたり、約6台の満充填が可能)
- 充填時間: 約3分/台(満充填約5kg)
- 決済方法: 各種クレジットカード(現金のご利用は出来ません)、メンバーズカード(法人のみ、事前申込要)  
(ガソリン、軽油、灯油エア、洗車エリアは従来通り、現金、各種クレジットカード、メンバーズカードがご利用可能です)
- その他: 専任スタッフが充填致します。(セルフではありません)

2月9日(水)、13日(日)は  
営業致しません。

郡山市水素利活用推進構想 (平成28年3月策定)

郡山市は2015(平成27)年3月、化石燃料由来のエネルギー消費を減らし温室効果ガスの排出を抑制することを目的に、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの利用拡大などの取り組みの指針を示す「郡山市エネルギービジョン」を策定しました。  
「郡山市水素利活用推進構想」は、郡山市の水素利活用に関する今後の方向性を示したもので、環境負荷低減に向けたエナファームの導入拡大、災害時における安心・安全の向上に向けた停電時における電源・熱源のバックアップ機能強化、水素・燃料電池関連産業の育成・活性化、市民への普及啓発などを掲げています。

水素エネルギーは、炭素を出さないカーボンフリーでクリーンな次世代の燃料として注目されています。水素は多様な方法で製造可能なことからエネルギー供給安定性の向上が期待されるほか、再エネ水素を活用しCO2フリーが実現できれば省エネルギー・環境負荷低減にもつながります。また、市場規模が大きい水素関連事業が郡山市でさかんに行われていて、産業振興・地域活性化などの効果も期待されます。